

# まちかど アルバム



## 谷ロジローさんサイン会

ギャラリーそら

イタリアのマエストロ・デル・フメット（マンガの巨匠）賞など、海外で数々の受賞歴を持つ鳥取市出身の漫画家・谷ロジローさんのサイン会が、11月6日（土）、栄町のギャラリーそらで開催されました。これは、9月に韓国富川<sup>フチョン</sup>で開催された国際漫画フェスティバルでの海外作家賞受賞を記念して開催されたもので、抽選で選ばれた100人のファンが参加。谷ロジローさんが、参加者の持参したマンガ1冊1冊にイラストとサインを書き添えると、みなさんがとても感激した様子でした。

## 早く大きくなあれ

岩戸海岸

10月24日（日）、福部町の岩戸海岸でクロマツの植樹が行われました。これは、岩戸集落が「とっとり県民参加の森づくり事業」の一環で行ったものです。植樹には、地元の親子連れら約170人が参加。風の強い海沿いに、高さ約30センチのクロマツの苗木625本を植えました。子どもたちは「松を植えた後で土を戻すのが楽しかった。早く大きくなってほしい」とクロマツの成長を楽しみにしていました。



## ヨガでゆっくり健康づくり

河原町八上<sup>やかみ</sup>地区公民館

11月7日（日）、河原町の八上地区公民館でヨガの体験教室が行われました。年齢に関係なくできるヨガを、健康増進に役立ててもらおうと開催された教室に、老若男女45人が参加。講師の田中聡子<sup>たなかさとこ</sup>さんから、初心者でも簡単に覚えやすいヨガのポーズなどを教わりました。参加者は、ゆっくりとした音楽に合わせて、深い呼吸を意識しながらゆっくりと体を動かし、心地よい汗を流していました。

## 幼稚園がライブハウスに

鹿野町小鷲河<sup>こわしがわ</sup>地区

11月6日（土）、現在は使われていない旧小鷲河幼稚園の遊戯室<sup>しゅつぱつ</sup>で「鷲峰おろし音楽会」が開催されました。元気な小鷲河地区を取り戻そうと、住民の手づくりで始まった音楽会もこれで3回目。アマチュアバンド7組とゲストの「上田正樹<sup>うえだまさき</sup>&有山じゅんじ<sup>ありやま</sup> with Yoshie.N」の3人が出演し、歌と軽妙なトークで会場を沸かせると、いつもは静かな会場がライブハウスのようににぎやかでした。





## 万葉時代にタイムスリップ

因幡万葉歴史館ほか

10月24日(日)、因幡万葉歴史館と国府町中央公民館で「万葉フェスティバル」が開催されました。当日は「第16回大伴家持短歌大賞」の表彰式が行われたほか、万葉のまち・国府の史跡や名勝地、完成間近の殿ダムを展望するバスツアーに、大勢の観光客らが参加。また、恒例の「万葉集朗唱の会」では、万葉衣装に身を包んだ約300人の参加者が、万葉集に詠まれた大伴家持の歌470余首を、リレー方式で歌いつなぎました。

## 伝統の獅子舞を披露

佐治町中央公民館

11月7日(日)、「佐治ふるさと祭り」が開催され、佐治町まちづくり協議会が町内に現存する神楽獅子頭15体を展示しました。そのうちのひとつ、笹尾神社(佐治町加瀬木)の獅子頭で地元小学生らが舞を演じると、周囲に大勢の観客が集まり、会場は大いに盛り上がりました。来場者の一人は「初めて他の集落の獅子頭を見させてもらって良かった」と満足した様子で会場を後にしました。



## 見たことのない魚がいっぱい

酒津漁港

10月19日(火)、県漁協酒津支所が、地元保育園児や小学生を対象に「海の生き物とのふれあい教室」を開きました。これは、来年秋に鳥取市で開催される「全国豊かな海づくり大会」をPRするイベントの一環で行われたものです。子どもたちは、水槽で泳いでいる様々な魚やヒトデを触ったり、海の生態系と森林との関係の話の聞いたりして、海の大切さについて学びました。

## 因州和紙で書道パフォーマンス

青谷町体育館

10月30日(土)、鳥取東高と八頭高の書道部員が「2010青谷ようこそまつり」で書道パフォーマンスを行いました。7月に愛媛県で開催された「書道パフォーマンス甲子園」にも出場した部員たちは、長さ4尺、幅6尺の青谷町特産の因州和紙に、音楽に合わせてテンポよく筆を走らせた。伝統の因州和紙と高校生のセンスが見事に融合したこの作品は、青谷町農林漁業者トレーニングセンターのアリーナに展示されています。



## 30メートルの長〜い巻き寿司

JA鳥取いなば本店



10月30日(土)と31日(日)、恒例の「とっとり自然のめぐみ感謝祭」が開催され、農林水産物や加工品、名物のイモコン鍋などが販売されたほか、郷土芸能の発表や「お楽しみ抽選会」などが行われました。長さ30尺の巻き寿司を作る催しには、80

人の親子連れらが参加。大勢の来場者が見守る中、みんなで息を合わせて寿司を巻き上げ、一斉に持ち上げると、会場からは大きな拍手が起こりました。